

## 学校給食再開における新型コロナウイルス感染症対策マニュアル

### E. 配膳や再調理に関して Ver. 1 (2020.7.7)

新型コロナウイルス感染症の主な感染経路は、**飛沫感染**と**接触感染**です。  
給食の配膳時や調理に関しても注意が必要となります。

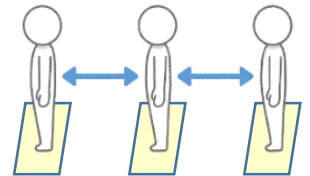
#### 【食事のとりわけ】

- できれば教職員が行うようにしましょう
- 児童生徒が行う場合は、人を限定しましょう
- とりわけを行う人は、手洗いや手指消毒を行い、エプロン、マスク、三角巾などの服装を整えたうえで行いましょう



#### 【配膳、下膳】

- できれば教職員が行うようにしましょう
- 児童生徒が行う場合は、人を限定し、少人数で行いましょう
- 並ぶ際にはソーシャルディスタンスに気を付けましょう
- 離れて並ぶためにステッカーなどを床に貼ると距離がわかりやすくなります



#### 【食事の共有、再調理】

- 配膳後、食事の共有や再調理は控えましょう
- やむを得ず再調理する場合は、手指消毒をしてから行いましょう
- 使用する器具や増粘剤は、他者との共有はしないようにしましょう
- 使用器具や必要な増粘剤などの用意や持参については、保護者と学校で相談し、不要になった場合は速やかに持ち帰りか廃棄をしましょう

#### 【推奨されている献立】

- 地域の感染状況や国内の感染者数、学校の実情に応じて献立を立てましょう
- レベル3地域：配膳の過程を省略できるような品数の少ない献立の提供や、給食調理場で弁当容器等に盛り付けた提供、あるいは配膳を伴わない個別包装での提供
- レベル2地域：徐々に通常の献立の提供へ戻していく
- レベル1地域：通常の献立の提供

#### 参考

文部科学省：学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル「学校の新しい生活様式」(2020.6.16 Ver.2), [https://www.mext.go.jp/content/20200616-mxt\\_kouhou01-000007426\\_01.pdf](https://www.mext.go.jp/content/20200616-mxt_kouhou01-000007426_01.pdf)